

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	わわ		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 25日 ~ 2025年 3月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18 (回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2025年 2月 19日 ~ 2025年 3月 15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用者の状況に合わせた個別対応ができています。	・個別のニーズに合わせた支援ツールや自立課題を用意しています。また、クッキングや外出なども個別のニーズに合わせて対応しています。必要に応じて個別活動と集団活動を分けて支援を組み立てています。	・アセスメントシートをバージョンアップしました。幅広い年齢の利用者様に対応できるように、アセスメントシートも年齢別で作成したいと考えています。 (低学年・高学年・中高生で分ける)
2	・子ども本人がワクワクするような個別支援計画を作成しています。	・「思わず〇〇したくなるような…」「気がついたら〇〇できていた。」それくらいハードルを下げた達成可能な目標を本人と保護者さんと一緒に立てています。	・より楽しい支援目標を立てられるように、本人との面談の方法や内容を工夫したいと考えています。 (楽しく記入できる面談シートを用意したり、仲の良いお友達と一緒に話したりするなど)
3	・地域のネットワーク作りに力を入れています。	・「障がい児の暮らしを支える会」に所属したり、自立支援協議会の事例検討会に参加したりと、地域のネットワーク作りの場に積極的に参加しています。	・今後も積極的に参加します。 ・「ココスル」(和泉市くらしの応援サイト)を活用して、研修やイベントに参加します。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・第三者による外部評価が実施できていません。	・積極的に取り組んでいないため。	・地域の事業所さんへの聞き取りなどを行い、現状を把握したいと考えています。その上で、自事業所にてできることは何かを具体的に挙げ、取り組んでいきます。
2	・保護者どうしやきょうだいどうしの交流の場を提供できていません。	・コロナ渦以前は保護者会や座談会を行っていましたが、それ以降の取り組みができていません。	・保護者様のニーズ調査を行うなどの行動が必要だと考えています。

3	・地域に開かれた事業運営ができていません。	・研修やセミナー等を通じて地域の福祉従事者の方との交流があったり、事業所どうしで一緒にイベントを開催したりはしていますが、それ以外は機会もっていません。	・他事業所のイベントに協力や協賛などの形で、地域に開かれた事業運営をすすめたいと考えています。
---	-----------------------	--	---